

## 「文の京」安全・安心まちづくり協議会 審議事項提案用紙

氏名	公募委員 西 弘貴
審議事項	自転車の歩道通行マナー向上のための施策について
提案の趣旨・理由等	<p>普通自転車（以下自転車と略称）の歩道通行に関しては、道路交通法第63条の4 第1項で、車道走行の例外規定（歩道通行）を設けています。</p> <p>最近の傾向として、この例外規定を誤解して猛スピードで歩道を通行する自転車が多くなったことから、次の資料を基に、自転車の歩道通行マナーの向上を図るための施策を検討してはいかがでしょうか。</p> <p>歩道通行に関する法律上の問題等については</p> <p>別紙</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 自転車の歩道通行について</li> <li>② 自転車の交通人身事故発生状況（令和7年上半期）警視庁統計</li> <li>③ 区市町村別 自転車関与事故（過去3年）警視庁統計</li> <li>④ 自転車事故の推移（2024年中）警視庁統計</li> <li>⑤ 自転車事故分析資料（2024年中）警視庁統計</li> </ol> <p>を添付します。</p>

# 自転車の歩道通行について

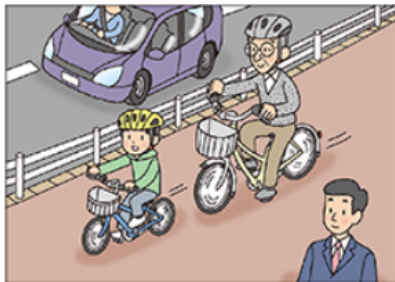
自転車（幼児用座席を設けた自転車＝チャイルドシート付自転車）に子どもを乗せていたら、歩道が通行できるという規定はありません。

警視庁 HP から抜粋

## 普通自転車が歩道を通行することができる場合



歩道に「普通自転車歩道通行可」の標識等があるとき。



13歳未満の子どもや70歳以上の高齢者、身体の不自由な人が普通自転車を運転しているとき。



道路工事や連続した駐車車両などのために車道の左側部分を通行するのが困難な場所を通行する場合や、著しく自動車の通行量が多く、かつ、車道の幅が狭いなどのために、追越しをしようとする自動車などの接触事故の危険性がある場合など、普通自転車の通行の安全を確保するためにやむを得ないと認められるとき。

これらの例外規定でも歩道の車道に近い部分を徐行しなければなりません。

徐行とは単にゆっくりという速度ではなく、何かあっても直ちに安全に停止できる速度（時速8～10キロ程度）です。

# 歩道は歩行者優先

普通自転車が歩道を通行する場合は、車道寄りの部分を徐行しなければなりません。

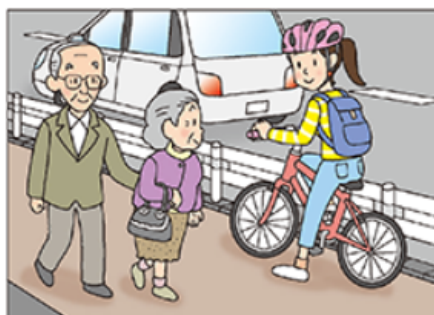
歩行者の通行を妨げるような場合は一時停止しなければなりません。

## 罰則

2万円以下の罰金又は料料

普通自転車が歩道を通行する場合は、車道寄りの部分を徐行しなければなりません。歩道では自転車同士による相互通行することが可能です。

その際、歩行者の動きに注意することはもちろん、すれ違う普通自転車で危険を感じる場合は、普通自転車を降りて、普通自転車を押して歩きましょう。



## 歩道走行時のルール

**歩行者優先**：歩道はあくまで歩行者のための場所であり、自転車は歩行者を優先しなければなりません。

**徐行**：すぐに止まれるようなゆっくりした速度で走行します。

**一時停止**：歩行者の通行を妨げるときは、一時停止します。

**車道寄り**を通行：歩者がいない場合でも、歩道の中央から車道寄りの部分を通行します。

**歩者が多い場合は降車**：歩者が多い場合は、自転車を押して歩くことも必要です。

## 基本的な考え方

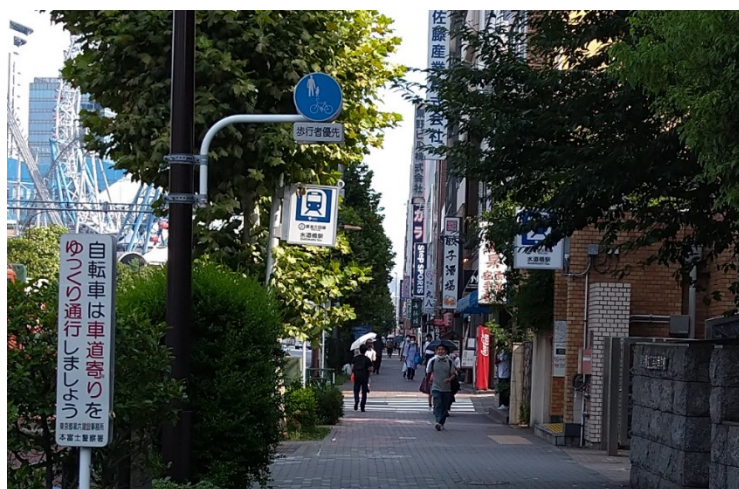
自転車は道路交通法で「軽車両」に分類され、原則は車道を左側通行するのがルールです。歩道を通行するのはあくまで例外であり、歩行者の安全確保が最優先されることを常に意識して、ルールとマナーを守って運転することが重要です。

## 【参考】

### 自転車の歩道走行に関する対応についての検討

富坂警察署交通課によりますと、「普通自転車の歩道通行標識等」は、順次撤去しているとのことでした。

ちなみに 白山通り水道橋付近の標識を確認したところ、都立工芸高校前に2022年ころ設置されていた当該標識は撤去されています。



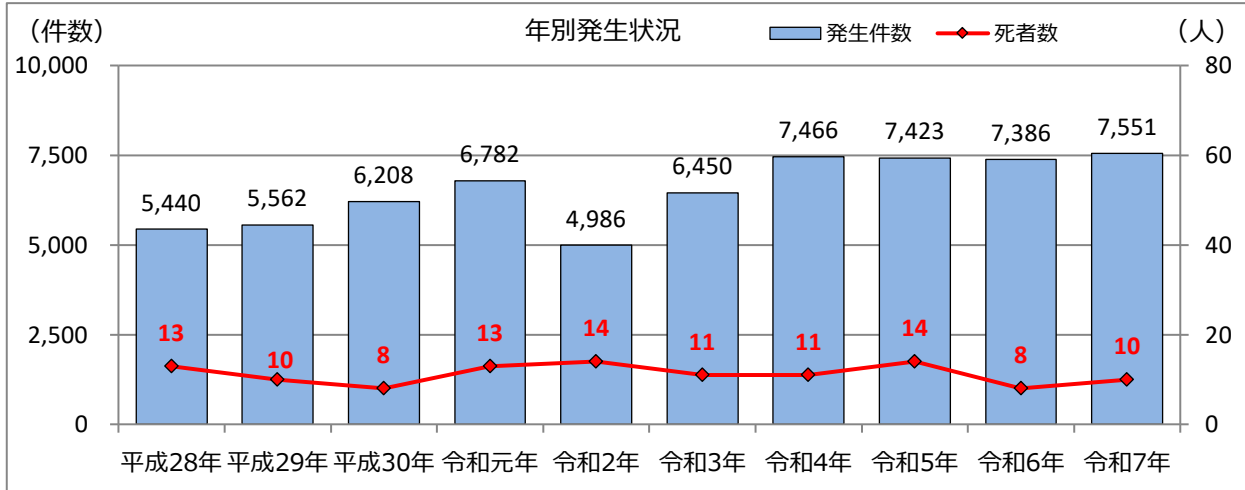
現在は、右の写真のように →  
「自転車は原則車道の左側」という案内表示板が設置されていました。

今後の対応として、順次このような案内板が設置されれば、自転車走行のマナーが向上すると考えられます。

半面、交通事故防止のため、止むを得ず歩道通行することがあり得るので、慎重な対応を求められるのではないのでしょうか。

## 自転車の交通人身事故発生状況（令和7年上半期）

### ◎ 年別推移



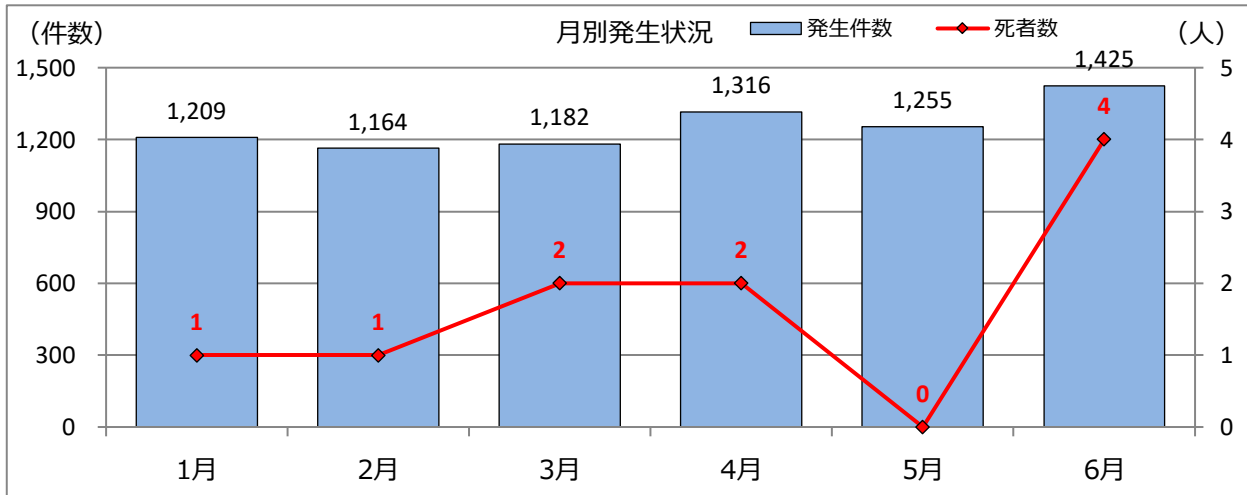
年 別	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
発生件数	5,440	5,562	6,208	6,782	4,986	6,450	7,466	7,423	7,386	7,551
(指数)	(100)	(102)	(114)	(125)	(92)	(119)	(137)	(136)	(136)	(139)
死者数	13	10	8	13	14	11	11	14	8	10
(指数)	(100)	(77)	(62)	(100)	(108)	(85)	(85)	(108)	(62)	(77)
負傷者数	4,838	4,911	5,403	5,799	4,241	5,413	6,295	6,289	6,298	6,420
(指数)	(100)	(102)	(112)	(120)	(88)	(112)	(130)	(130)	(130)	(133)

- ※ 発生件数は、自転車第1、2当事者となった事故の合計件数です。
- ※ 死者数、負傷者数は、自転車乗用中の被害者数です。
- ※ 令和元年の表記には平成31年1月から4月を含みます。
- ※ 表中の数字は2025年7月10日現在のものです。今後修正される可能性があります。

令和7年上半期の自転車事故は、前年と比べ発生件数、死者数ともに増加しました。また、自転車乗用中の死者数は10人で、都内の交通事故による死者数68人の14.7%を占めています。

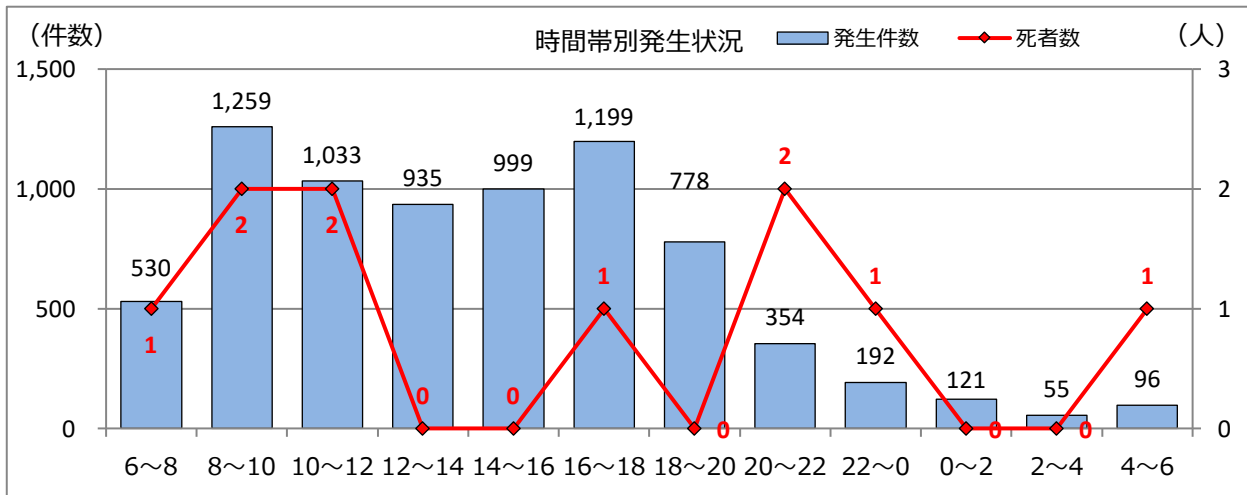
自転車も乗れば車と同じです。交通ルールを守り、万が一の事故の際にも重大な交通事故にならないよう、必ずヘルメットを着用しましょう。

◎ 月別推移



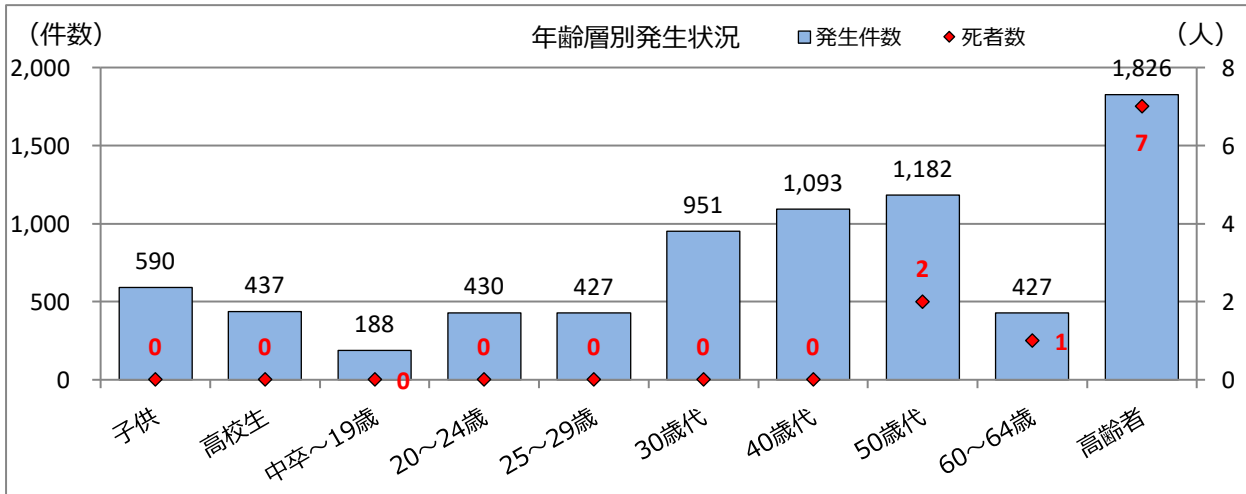
月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
発生件数	1,209	1,164	1,182	1,316	1,255	1,425	7,551
前年比	+64	+70	-41	+107	-105	+70	+165
死者数	1	1	2	2	0	4	10
前年比	+1	±0	±0	±0	±0	+1	+2
負傷者数	1,006	978	1,010	1,134	1,067	1,225	6,420
前年比	+69	+60	-69	+110	-99	+51	+122

◎ 時間帯別発生状況



時間帯別	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~0	0~2	2~4	4~6	計
発生件数	530	1,259	1,033	935	999	1,199	778	354	192	121	55	96	7,551
前年比	-6	-71	+76	+16	+64	+108	-13	-9	+2	-1	-26	+25	+165
死者数	1	2	2	0	0	1	0	2	1	0	0	1	10
前年比	-1	+2	+1	-2	-1	±0	±0	+1	+1	±0	±0	+1	+2
負傷者数	445	1,066	898	801	859	1,014	634	301	156	109	53	84	6,420
前年比	-4	-44	+79	+14	+47	+81	-30	-12	-9	+2	-22	+20	+122

◎ 年齢層別発生状況



年齢層別	子供	若年層			小計	25~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60~64歳	高齢者	計
		高校生	中卒~19歳	20~24歳								
発生件数	590	437	188	430	1,055	427	951	1,093	1,182	427	1,826	7,551
前年比	+11	+28	-15	-49	-36	-42	-5	±0	+84	+28	+125	+165
死者数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	7	10
前年比	-1	±0	±0	±0	±0	±0	-4	±0	+1	+1	+5	+2
負傷者数	574	324	132	327	783	336	768	873	1,005	373	1,708	6,420
前年比	-54	+20	-9	-14	-3	-33	+12	+5	+62	+22	+111	+122

◎ 死傷者の運転・同乗別発生状況（死傷者数）

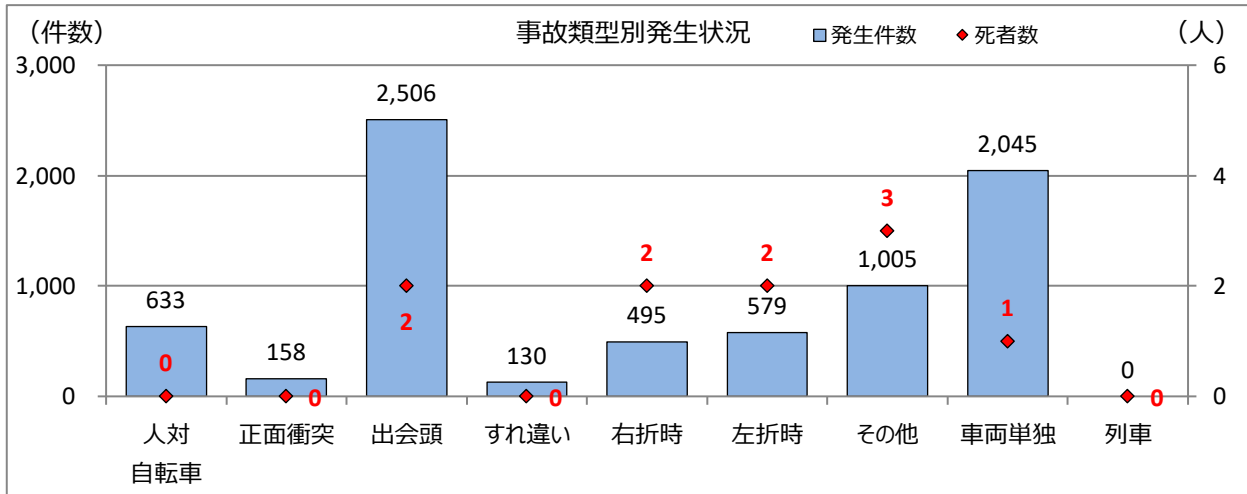
運転・同乗別	子供	若年層			小計	25歳以上	計
		高校生	未成年	20~24歳			
運転中	462	322	131	326	779	5,070	6,311
構成比	7.3	5.1	2.1	5.2	12.3	80.3	100.0
同乗中	112	2	1	1	4	3	119
構成比	94.1	1.7	0.8	0.8	3.4	2.5	100.0
死傷者計	574	324	132	327	783	5,073	6,430
構成比	8.9	5.0	2.1	5.1	12.2	78.9	100.0

自転車乗用中の交通事故は、時間帯別では主に昼間帯に発生しており、特に午前8～10時と午後4～6時のいわゆる通勤・通学時間帯に多く発生しています。

年齢層別では、高齢者の発生件数、死者数がいずれも最多発生となっています。

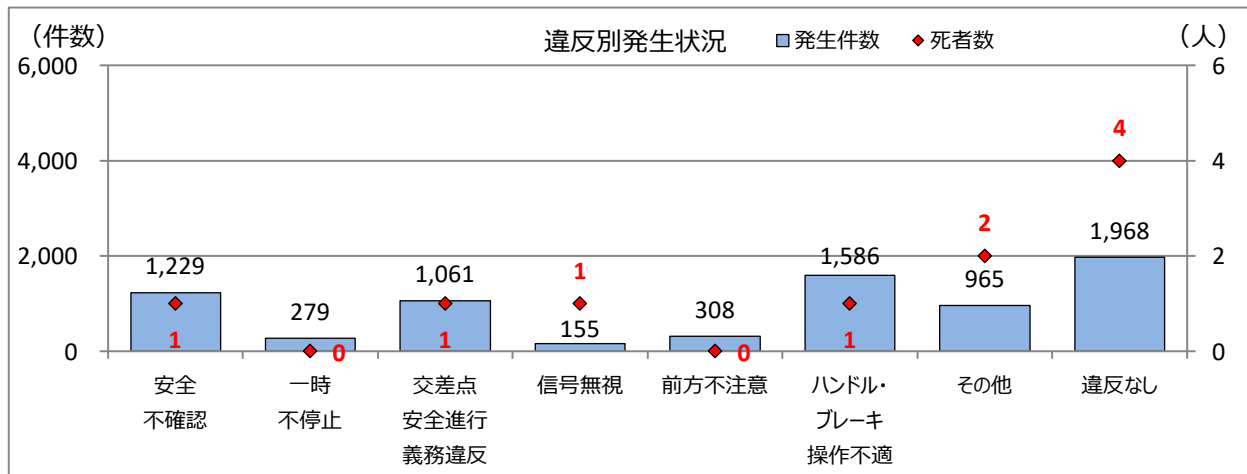
また、子供の死傷者のうち112人が保護者などの自転車に同乗中でした。急いでいても子供の安全を第一に考えた運転をし、子供はもちろん保護者の方も必ずヘルメットを着用しましょう。

◎ 事故類型別発生状況



事故類型別	人対自転車	車両相互						小計	車両単独	列車	計
		正面衝突	出会頭	すれ違い	右折時	左折時	その他				
発生件数	633	158	2,506	130	495	579	1,005	4,873	2,045	0	7,551
前年比	+46	+1	+84	-13	+42	+48	+6	+168	-49	±0	+165
死者数	0	0	2	0	2	2	3	9	1	0	10
前年比	±0	±0	-2	±0	+1	+1	+2	+2	±0	±0	+2
負傷者数	61	117	2,156	101	467	570	889	4,300	2,059	0	6,420
前年比	+22	+6	+58	+1	+29	+51	±0	+145	-45	±0	+122

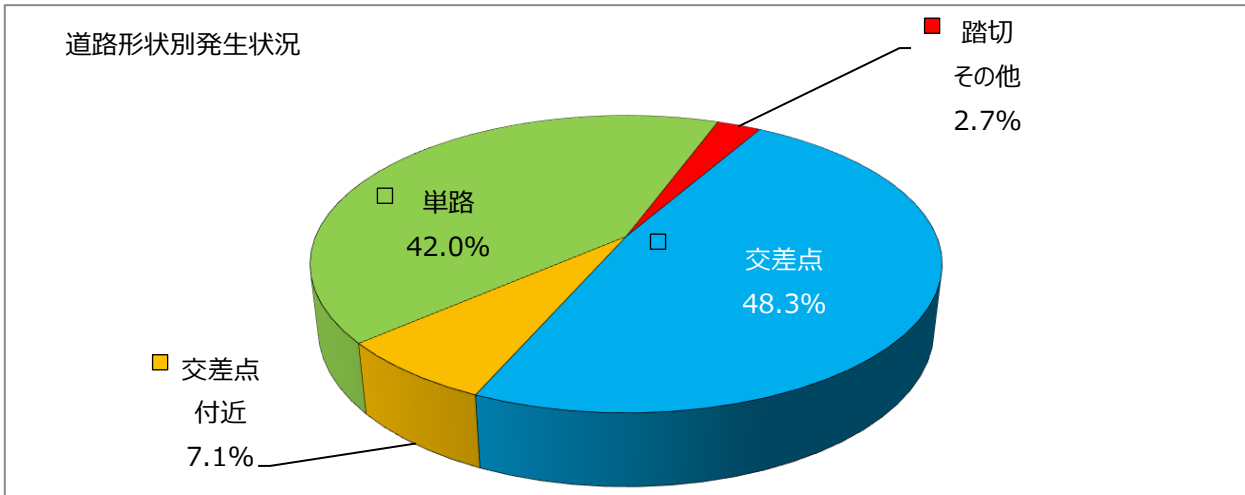
◎ 違反別発生状況



違反別	安全不確認	一時不停止	交差点安全進行義務違反	信号無視	前方不注意	ハンドル・ブレーキ操作不適	その他	違反なし	計
発生件数	1,229	279	1,061	155	308	1,586	965	1,968	7,551
前年比	+82	-73	+89	-19	+15	-88	-108	+267	+165
死者数	1	0	1	1	0	1	2	4	10
前年比	±0	±0	-3	±0	±0	±0	+2	+3	+2
負傷者数	825	198	890	78	147	1,536	668	2,078	6,420
前年比	+71	-79	+77	+5	+2	-92	-113	+251	+122

※「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含みます。

◎ 道路形状別発生状況



道路形状別	交差点	交差点付近	単路	踏切その他	計
発生件数	3,644	533	3,171	203	7,551
前年比	+151	+3	-19	+30	+165
死者数	4	2	4	0	10
前年比	-1	+1	+2	±0	+2
負傷者数	3,173	428	2,666	153	6,420
前年比	+144	-1	-35	+14	+122

自転車乗用中の交通事故は、交差点での事故が最も多く、その大部分が安全不確認、交差点安全進行などを原因とする出会い頭の事故です。

「止まれ」の標識がある場所はもちろん、見通しの悪い交差点や曲がり角では、必ず一時停止して周囲の安全を確かめましょう。

自転車はとても便利な乗り物ですが、乗れば車と同じです。交通ルールとマナーを守り、ヘルメットを着用して交通事故防止に努めてください。

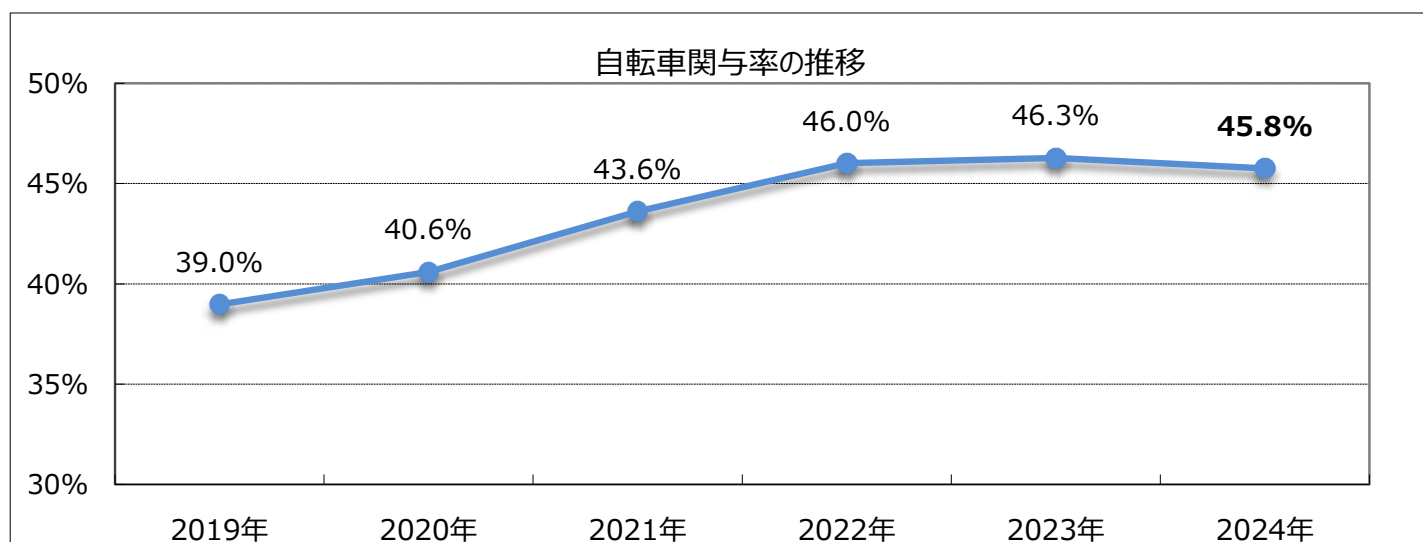
区市町村別 自転車関与事故（過去3年比）～2024年中

区市町村		2024年		2023年	2022年	2021年	過去 3年平均	過去 3年比
区 部	千代田区	172	(-5)	177	189	183	183.0	(-11.0)
	中央区	257	(-50)	307	257	259	274.3	(-17.3)
	港区	338	(-61)	399	390	295	361.3	(-23.3)
	新宿区	404	(-18)	422	345	284	350.3	(+53.7)
	文京区	228	(+31)	197	214	232	214.3	(+13.7)
	台東区	323	(-3)	326	323	295	314.7	(+8.3)
	墨田区	287	(-23)	310	271	232	271.0	(+16.0)
	江東区	622	(-29)	651	679	503	611.0	(+11.0)
	品川区	438	(-24)	462	440	422	441.3	(-3.3)
	目黒区	299	(-77)	376	377	250	334.3	(-35.3)
	大田区	801	(-42)	843	732	686	753.7	(+47.3)
	世田谷区	926	(+65)	861	886	789	845.3	(+80.7)
	渋谷区	279	(-57)	336	335	220	297.0	(-18.0)
	中野区	362	(-30)	392	382	342	372.0	(-10.0)
	杉並区	508	(-18)	526	419	402	449.0	(+59.0)
	豊島区	251	(-22)	273	270	303	282.0	(-31.0)
	北区	267	(-117)	384	368	278	343.3	(-76.3)
	荒川区	240	(+16)	224	206	166	198.7	(+41.3)
	板橋区	541	(+50)	491	471	367	443.0	(+98.0)
	練馬区	470	(-60)	530	428	483	480.3	(-10.3)
足立区	915	(-99)	1,014	980	751	915.0	(±0.0)	
葛飾区	412	(-92)	504	503	270	425.7	(-13.7)	
江戸川区	740	(+8)	732	731	698	720.3	(+19.7)	
小計	10,080	(-657)	10,737	10,196	8,710	9,881.0	(+199.0)	
市 部	八王子市	497	(+25)	472	455	378	435.0	(+62.0)
	立川市	293	(-25)	318	276	217	270.3	(+22.7)
	武蔵野市	258	(+8)	250	253	221	241.3	(+16.7)
	三鷹市	192	(+21)	171	161	169	167.0	(+25.0)
	青梅市	75	(+11)	64	61	65	63.3	(+11.7)
	府中市	100	(-15)	115	135	134	128.0	(-28.0)
	昭島市	171	(-34)	205	217	190	204.0	(-33.0)
	調布市	233	(-59)	292	297	235	274.7	(-41.7)
	町田市	338	(+33)	305	307	225	279.0	(+59.0)
	小金井市	104	(-28)	132	93	65	96.7	(+7.3)
	小平市	59	(-49)	108	98	114	106.7	(-47.7)
	日野市	83	(-18)	101	119	151	123.7	(-40.7)
	東村山市	230	(+41)	189	177	138	168.0	(+62.0)
	国分寺市	101	(+6)	95	66	60	73.7	(+27.3)
	国立市	88	(-11)	99	94	82	91.7	(-3.7)
	福生市	29	(-11)	40	37	40	39.0	(-10.0)
	狛江市	86	(+8)	78	75	68	73.7	(+12.3)
	東大和市	131	(-4)	135	169	157	153.7	(-22.7)
	清瀬市	89	(+19)	70	59	56	61.7	(+27.3)
	東久留米市	69	(+9)	60	52	86	66.0	(+3.0)
	武蔵村山市	98	(-17)	115	114	139	122.7	(-24.7)
	多摩市	101	(±0)	101	84	74	86.3	(+14.7)
	稲城市	52	(±0)	52	57	69	59.3	(-7.3)
	羽村市	20	(-4)	24	34	25	27.7	(-7.7)
	あきる野市	38	(-4)	42	55	36	44.3	(-6.3)
	西東京市	112	(+16)	96	88	88	90.7	(+21.3)
瑞穂町	14	(-13)	27	27	20	24.7	(-10.7)	
日の出町	14	(-9)	23	14	8	15.0	(-1.0)	
桧原村	8	(+5)	3	9	10	7.3	(+0.7)	
奥多摩町	2	(+2)	0	1	2	1.0	(+1.0)	
小計	3,685	(-97)	3,782	3,684	3,322	3,596.0	(+89.0)	
島 部	大島町	5	(+5)	0	1	1	0.7	(+4.3)
	利島村	0	(±0)	0	0	0	0.0	(±0.0)
	新島本村	0	(-1)	1	0	0	0.3	(-0.3)
	神津島村	0	(-1)	1	0	0	0.3	(-0.3)
	三宅村	0	(±0)	0	0	0	0.0	(±0.0)
	御蔵島村	0	(±0)	0	0	0	0.0	(±0.0)
	八丈町	3	(±0)	3	2	2	2.3	(+0.7)
	青ヶ島村	0	(±0)	0	0	0	0.0	(±0.0)
小笠原村	0	(±0)	0	0	0	0.0	(±0.0)	
小計	8	(+3)	5	3	3	3.7	(+4.3)	
高速道路等	0	(±0)	0	0	0	0.0	(±0.0)	
計	13,773	(-751)	14,524	13,883	12,035	13,480.7	(+292.3)	

※ 自転車の関与事故件数とは、自転車乗用者が第1又は第2当事者となった事故件数であり、自転車相互事故は1件として計上しています。

※ 表中の数字は2025年1月10日現在のものです。今後修正される可能性があります。

## 自転車事故の推移（2024年中）



### 【都内】

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	前年比
自転車事故 (a)+(b)	13,094	11,443	13,332	15,276	15,925	15,080	-845
1 当件数 (a)	4,320	4,133	5,494	7,344	7,926	7,698	-228
2 当件数 (b)	8,774	7,310	7,838	7,932	7,999	7,382	-617
自転車相互件数(c)	1,220	1,036	1,297	1,393	1,401	1,307	-94
関与事故件数(a)+(b)-(c)	11,874	10,407	12,035	13,883	14,524	13,773	-751
関与率	39.0%	40.6%	43.6%	46.0%	46.3%	45.8%	-

※ 自転車の関与事故件数とは、自転車乗用者が第1又は第2当事者となった事故件数であり、自転車相互事故は1件として計上しています。

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	前年比	
都内	自転車負傷者	11,195	9,703	11,338	12,997	13,570	12,903	-667
	全負傷者	34,777	28,888	30,836	33,429	34,870	33,251	-1,619
	全負傷者に占める割合	32.2%	33.6%	36.8%	38.9%	38.9%	38.8%	-
	自転車死者	34	34	18	30	32	25	-7
	全死者	133	155	133	132	136	146	+10
	全死者に占める割合	25.6%	21.9%	13.5%	22.7%	23.5%	17.1%	-

### 【全事故件数】

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	前年比
都内	30,467	25,642	27,598	30,170	31,385	30,103	-1,282

※ 表中の数字は2025年1月10日現在のものです。今後修正される可能性があります。

自転車事故分析資料（2024年中）

【自転車関与率】

	都内
全事故件数	30,103
前年比	-1,282
自転車事故	
1・2当合計件数	15,080
前年比	-845
(自転車相互事故)	1,307
前年比	-94
差引、関与事故件数	13,773
前年比	-751
本年自転車関与率	<b>45.8%</b>

※ 自転車の関与事故件数とは、自転車乗用者が第1又は第2当事者となった事故件数であり、自転車相互事故は1件として計上しています。

【年齢層別】

		15歳以下	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	計
都内	1当件数	729	575	973	797	943	1,015	409	2,257	7,698
	前年比	-36	-11	-8	-118	-46	-29	+37	-17	-228
	2当件数	569	435	955	1,133	1,287	1,239	414	1,350	7,382
	前年比	-86	-53	-77	-113	-141	-80	-36	-31	-617
	合計	1,298	1,010	1,928	1,930	2,230	2,254	823	3,607	15,080
	前年比	-122	-64	-85	-231	-187	-109	+1	-48	-845
(本年1・2当合計の構成率)		8.6%	6.7%	12.8%	12.8%	14.8%	14.9%	5.5%	23.9%	100.0%

【道路形状別・事故類型別】都内自転車関与事故件数

		人对自転車	正面衝突	追突	出会頭	追越追抜	すれ違い時	左折時	右折時	その他	車両単独	列車	計	構成率
交差点		267	33	36	3,384	127	29	893	760	182	583		6,294	45.7%
	前年比	-126	-18	-10	-308	-11	-16	-53	-86	-18	-97	±0	-743	-
交差点付近		107	30	48	153	95	15	35	32	92	400		1,007	7.3%
	前年比	+20	+14	+20	+3	+30	-3	-7	±0	+6	+91	±0	+174	-
単路		768	141	188	574	455	143	149	96	544	3,068		6,126	44.5%
	前年比	-12	-16	+9	-64	-10	-30	-17	+20	-107	-2	±0	-229	-
踏切					1	1					16		18	0.1%
	前年比	±0	-2	±0	+1	+1	-1	±0	±0	±0	+1	-1	-1	-
一般交通の場所		52	5	3	22	4	6	1	5	24	206		328	2.4%
	前年比	+12	+3	+2	+5	±0	+2	±0	+3	-1	+22	±0	+48	-
計		1,194	209	275	4,134	682	193	1,078	893	842	4,273		13,773	100.0%
	前年比	-106	-19	+21	-363	+10	-48	-77	-63	-120	+15	-1	-751	-
構成率		8.7%	1.5%	2.0%	30.0%	5.0%	1.4%	7.8%	6.5%	6.1%	31.0%		100.0%	

※ 表中の数字は2025年1月10日現在のものです。今後修正される可能性があります。